

2015年度 化学工学会 夏季インターンシップ実施報告

株式会社クレハ
プロセス開発研究室

機能製品事業

化学製品事業

樹脂製品事業



フッ化ビニル樹脂

多様な製品群を生産する
製造プロセスの開発研究
を体験する。

PPS樹脂

塩化ビニリデン樹脂



炭素製品

工業薬品

シーガー(釣糸)

- ・ 実習場所: 福島県いわき市
- ・ 実習部署: プロセス開発研究室
- ・ 受入人数: 3テーマで3人
- ・ 指導員 : テーマ毎に、指導員1人
+ アシスタント1人
- ・ 受入期間: 2015年8月17日～8月28日
- ・ 実習内容: 製造プロセスの開発研究



中央研究棟



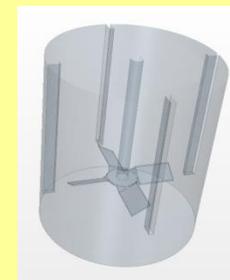
プロセス開発棟

		午前	午後
一週目	8/17(月)	ガイダンス・安全教育	業務概要説明
	8/18(火)	インターンシップ実習	インターンシップ実習
	8/19(水)	インターンシップ実習	インターンシップ実習
	8/20(木)	事業所・研究所見学	インターンシップ実習
	8/21(金)	インターンシップ実習	インターンシップ実習
二週目	8/24(月)	インターンシップ実習	インターンシップ実習
	8/25(火)	インターンシップ実習	パイロットプラントツアー
	8/26(水)	インターンシップ実習	インターンシップ実習
	8/27(木)	データ整理	プレゼン資料作成
	8/28(金)	プレゼン資料作成	成果発表会

実習スケジュールの一例。

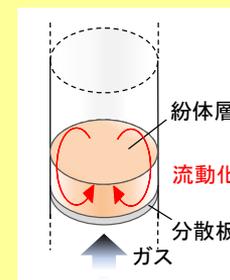
反応器・相分離系の最適化

晶析に最適な攪拌装置形状および操作条件を検討
CFDを使用した検討方法を確立し、攪拌形状や方法
の方向性を出す。



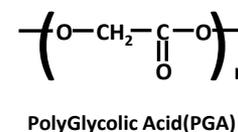
粉体物性と流動性についての解析

流動層における、樹脂の帯電による流動性の悪化を
防止することを目的として、流動実験・粉体物性測定
による流動特性の評価と、帯電対策の評価を行う。

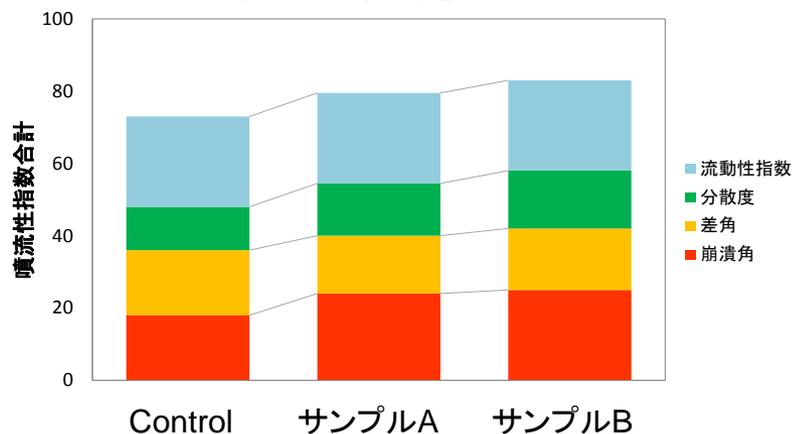


ポリグリコール酸反応条件の改善

関連物質の蒸留実験およびプロセスシミュレーターに
よる計算を通してプロセスイメージを確立する。

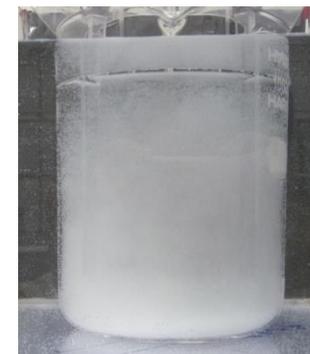


流動実験



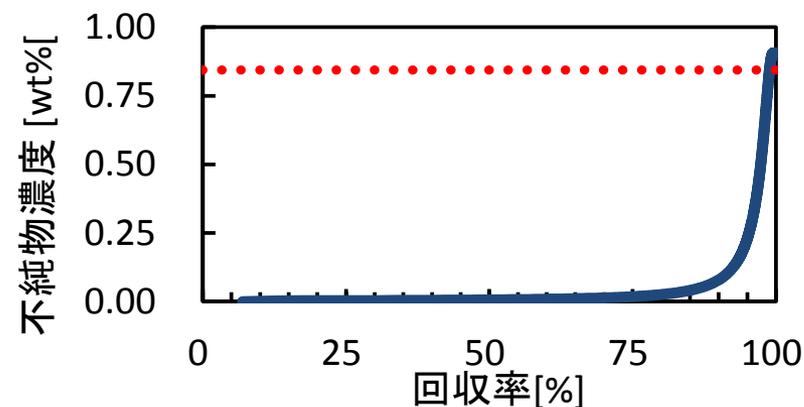
攪拌実験

一部、
槽底に沈降



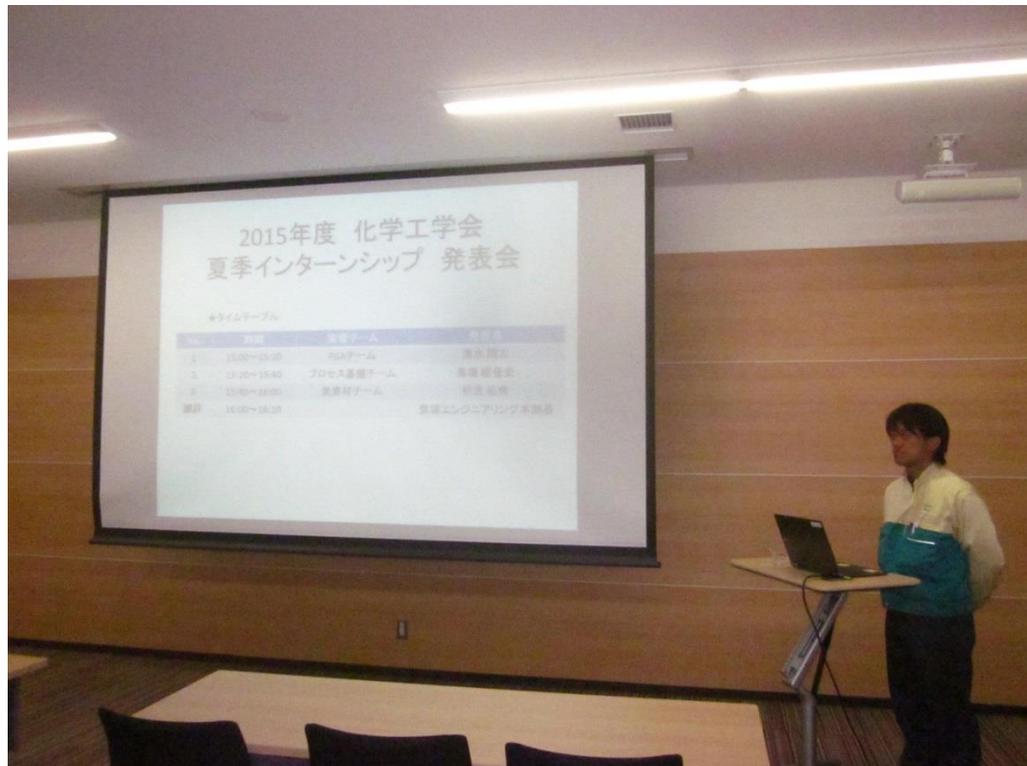
皆様、一生懸命課題に
取り組んでいました。

蒸留計算





独身寮ビアパーティーに参加



当研究室のメンバーに加えて研究内容に関連する研究室の幹部が出席する中で、プレゼンテーションと質疑・意見交換が行われ、活発な議論が交わされました。

研修生の感想

- ・化学工学の知識が企業で必要とされていることを初めて強く意識できた。
- ・人として大きく成長することができた。

後日、3人の実習生の方々より
心のこもったお礼状を頂きました。

指導員、アシスタント、そして室員一同
にとって、とても励みになりました。

積極的にコメントする印象。

- ・いずれのインターン生も短い期間で一定の結果を出しており、非常に充実しているように見えたので、良い取り組みであると思う。

学生インターンシップは学生と企業が相互に知り合うことができる貴重な機会であり、今後も活動を継続していく方針です。

これにより、日本の物づくりの中でも特に重要な役割を果たしている化学会社がどういうところなのかを理解してもらえることを期待しています。

4月からは研究室から研究所に格上げとなり、業務内容が増え、募集人数も増やす予定です。

多数の学生さんの参加をお待ちしています。